

SR 円卓会議 第 12 回運営委員会の討議資料
「地域円卓会議」の組み立てと進め方の検討ポイントについて

1. 位置づけの問題

- ①「持続可能な地域づくり」WG の取り組みと考えるのか？ 同 WG と切り離して考えるのか？
 - WG はあくまで「協働戦略」を提案するための枠組み。
 - モデルとなる「地域円卓」は、WG とは別の体制で臨む方が、調整や運営がスムーズ。
- ② 独立する場合、「地域円卓運営チーム」（仮称）は、総合戦略部会長の承認を要するか？

2. 各グループの参加体制の問題

- ① 検討・実施にあたり、各グループより人的な参加が得られるのか？
 - それは誰か選出し、正式に確定するのか？
 - 検討時期、企画時期、実施時期等により人が変わる可能性もある。
- ② 政府は、政府として検討チームを各省庁から人を集めて作ることにはできないか？
 - できない場合、企画内容に伴い各省庁の参加を求めることはできるか？

3. 実施地域の選択に関して

- ① 誰が、どのようにモデル地域を選択するのか？
 - モデル地域の確定方法。
 - 既に進んでいる地域を選択？ 継続的にかかわりやすい地域？ 一定の公募プロセスを踏む？
 - いくつの地域をモデルとするのか？
 - ※ 「地域円卓運営チーム」（仮称）に、2・3 地域の選択を委任？

4. 予算的措置に関して

- ① 予算措置は、どこが講じるのか？ 当面は政府としても、どの省庁なのか？
 - 予算の詳細は「地域円卓運営チーム」（仮称）発足後に検討・立案するとしても、当面の問題として、同チームメンバーの旅費（や、場合によっては開催時の場所代）は必要。

5. 進め方の流れについて（案）

【2010 年度】

- ・ 7 月～ 8 月：「地域円卓運営チーム」（仮称）設置
- ・ 8 月～ 9 月：地域円卓会議の概要の確定（取り組み、地域選定方法、予算、など）
- ・ 9 月～ 10 月：開催候補地にて説明会など開催と候補地の確定
- ・ 10 月～ 3 月：地域円卓会議の組織化と「協働戦略の検討と協働事業の計画」

【2011 年度】

- ・ 4 月～ ：協働の取り組みを実施。必要に応じて合同報告会開催